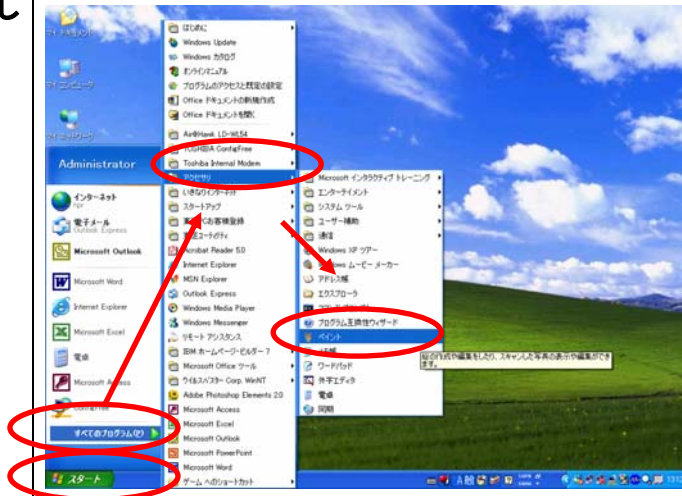


◇Ms ペイントで絵を描きましょう。

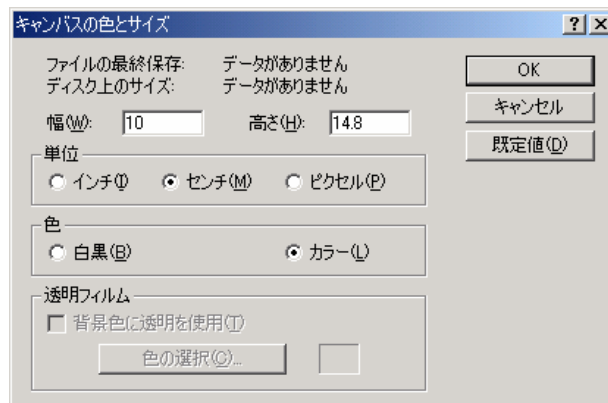
▼ペイントを起動します。



「スタート」→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「ペイント」



▼キャンパスの大きさを指定します。



「変形」→「キャンパスの色とサイズ」

<p>▼絵を描きます。</p>		<p>ツールを使って絵を描いてみましょう</p>
<p>▼保存</p>		<p>「ファイル」→「名前をつけて保存」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「保存する場所」 ・「ファイル名」 ・「ファイルの種類」
<p>▼終了</p>		<p>「ファイル」→「終了」</p>

【ツールボックス】



それぞれ使いたいツールボタンをクリックして使用します。

【自由選択】

フリーハンド（ドラッグした通り）で選択範囲を作成します。

【選択】

四角形の選択範囲を作成します。ドラッグしながら「SHIFT キー」を押すと正方形の選択範囲が作成できます。

【消しゴム/カラー消しゴム】

ドラッグすると消えます。消しゴムのサイズを変える事もできます。（ツールボックス下に表示されます）

【塗りつぶし】

クリックして塗りつぶしを行います。インクの先があたった部分と同じ色の範囲を描画色で塗りつぶしますので、注意してください。

【色の選択】

クリックした部分の色を拾い、描画色にします。自動的に「塗りつぶし」や「四角形」ツールに変更されます。

【拡大と縮小】

見ている画面の倍率を拡大・縮小します。（倍率の変更はツールボックス下に表示されます）

【鉛筆】

フリーハンド（ドラッグした通り）で線が引けます。線は描画色の色になります。

【ブラシ】

フリーハンドで描画色の色の太めな線が引けます。サイズの変更もできます。（ツールボックス下に表示されます）

【エアブラシ】

スプレーで絵が描けます。スプレーサイズの変更もできます。（ツールボックス下に表示されます）

【テキスト】

文字の入力ができます。「書式バー」からフォント・サイズ等の変更ができます。

【直線】

線が引けます。「SHIFT キー」を同時に押す事で直線・垂直・45度の線が引けます。線の太さの変更もできます。(ツールボックス下に表示されます)

【曲線】

曲線を作るには最初にドラッグし直線を引き、曲げたい方向からドラッグで引っ張ります。

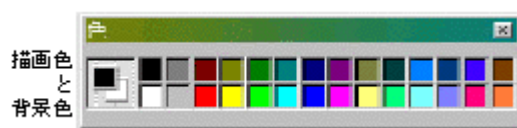
【四角形】 【楕円】 【角丸四角形】

ドラッグして図形を作成します。「SHIFT キー」を同時に押す事で、正方形・正丸ができます。線の太さを予め変えておくことで、線の太さが違ってきます。

【多角形】

最初ドラッグして線(辺)を作成し、あとは角をクリックして作成します。線の太さを予め変えておくことで、線の太さが違ってきます。

【カラーボックス】



【描画色・背景色】

それぞれ使いたい色をクリックして使用します。

それぞれ使いたい色をクリックして使用し「描画色」の変更はクリック、「背景色」の変更は右クリックします。

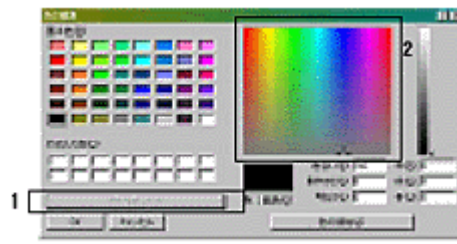
*背景色＝

描いたり塗ったりすると出てくる色

*背景色＝

消したり削除すると出てくる色

【色の編集】



カラーボックスに無い色を使用したい場合は、「色/色の編集」を選択します。

1. 色の作成ボタンをクリック
2. カラーマトリックスの中から、好きな色をクリックします。



塗りつぶしを行う時の注意点



塗りつぶしたい場所を外さないようにクリックしないと、別の場所が塗りつぶされてしまうことがあります。

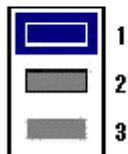
また、塗りつぶしたい範囲が途切れていないか確認します。(絵の背景全部が塗りつぶされる事があります)

【図形の塗りについて】

これらの図形は..



塗りつぶし形式



【四角形】

【楕円】

【角丸四角形】

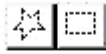
この3つの図形を描く場合、3通りの塗りつぶし形式があります。(ツールボックス下に表示されます)

1. 描画色の線のみ（塗りはない）
2. 描画色の線と背景色の塗り
3. 描画色の塗りのみ（線はない）

*右でドラッグする事で逆の設定になります。

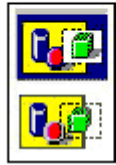
【選択範囲の移動・コピーについて】

選択範囲の背景は.. **【自由選択】**



【選択】

透明/不透明の設定



選択範囲を作成する事で、コピーや移動が出来るわけですが、選択範囲内の背景（白色）の透明/不透明を設定できます。（ツールボックス下に表示されます）

1. 背景（白色）を含めた状態
2. 背景は透明な状態

*青くなっているほうが「設定 ON」の状態です。

【文字の入力について】

テキスト



【テキストボタン】

選択し、画面上をドラッグしますと「書式バー」が出てきます。

書式バー



*出ない場合は「表示/書式バー」を選択すると、表示・非表示を切り替えます。

1. フォントを変更できます。
2. サイズを変更できます。

色は、**描画色**が適用されます。文字入力後に変更する場合は文字をドラッグして変更します。

*テキストの選択が確定された後の変更は出来ません。（消しゴムで消すか、「編集/元に戻る」を選択します）

【変形・リサイズについて】

伸縮と傾き



【伸縮】

拡大・傾きの角度を指定します。

変更したい絵を選択した後、「変形/伸縮と拡大」を選択します。

1. 伸縮（拡大・縮小）の率を指定できます。縦横を個別に指定できます。

2. 傾きの設定ができます。水平方向か垂直方向の指定もできます。

【サイズ変更について】

キャンパスの色とサイズ



【幅・高さ】

開いている紙のサイズを変更します。

1. キャンパス（紙）のサイズを指定できます。

サイズを数値により設定します。

2. 数値の単位を決めます。

3. ジフ画像（ホームページ用の画像）の背景を透明にする時に使用します。

「ファイル名」には、「無題」を消して、内容がわかる名前を打ち込みます。最後は、.bmp で終わるようにします。後で、WWW張り付けるための絵を作る時には、必ずアルファベットと数字(直接入力)で8文字以内にします。

「ファイルの種類」には、「256色ビットマップ」を選びます。色数が大きくなると、フロッピー1枚に入りません。